

写真

小林哲朗 × NO ARCHITECTS

展示プラン



1978年生まれ。尼崎市在住。趣味で始めた写真活動が広がり、2012年プロカメラマンへ転身。前職は保育士。工場、廃墟、巨大建造物等を作品として撮影している。主な出版物は写真集「廃墟ディスカバリー」「工場ディスカバリー」シリーズ。その他ポートレートも手掛けているなど、ジャンルを問わず撮影をしている。カメラ雑誌への執筆、撮影イベントの講師や講演会なども。よみうり神戸文化センター「小林哲朗のデジカメ写真塾」講師。



A-Lab Exhibition Vol. 2

尼崎市市制100周年記念事業

全国工場夜景
サミット in 尼崎

魅せる工場展

写真家と建築家のコラボレーション

尼崎には工場のある風景があり、それらはものづくりの街としての存在感を発信しています。そびえ立つ煙突、きれいに整列した配管、うねるようなダクト、湧き上がる水蒸気…。それらを眺めていると、見せるためではなく、工場の機能を最大限発揮するために造られた一つひとつが、とても面白い表情や美しい姿を見せてくれていることに気づきます。まさに機能美。夜になると灯された明かりがそれらを一層魅せる姿に演出します。

2016年、「全国工場夜景サミット」が市制100周年を迎えた尼崎市で開催されます。その一環として A-Lab Exhibition vol.2 では、写真家・小林哲朗と建築家・西山広志と奥平桂子の2人で活動している NO ARCHITECTS が工場の魅力を空間に表現します。力強さの奥に見えてくる美しさを体験してください。

【併催】「工場夜景・美の祭典 フォトコンテスト2015」写真展

1月23日(土)～2月28日(日)(火曜日休み)、あまらぶアートラボ A-Lab で、同コンテストの受賞者の作品を展示します。

関連イベント

アーティストトーク

2月14日(日)午後2時から、小林哲朗さんと NO ARCHITECTS の西山広志さんが今回の展示内容や工場夜景や建築の魅力などごろの活動についてお話しします。定員先着30人。当日直接会場へ。

ワークショップ1

「じぶんの工場を作ろう！」

1月30日(土)午前10時半から、小林さんのアドバイスを受けながらチューブ型のブロックで工場作りを。最後に小林さんが撮影します。対象は小学生以上。定員先着15人。申込は1月4日から、電話で。



ワークショップ2

「街角おもしろ写真探検隊」

2月14日(日)午前10時半から、小林哲朗さんと A-Lab周辺を歩きながらおもしろい風景を探します。対象は小学生以上。定員先着10人。申込は2月5日から、電話で。

お問い合わせ、お申し込みは市役所都市魅力創造発信課 ☎ 06-6489-6385 へ

あまらぶアートラボ A-Lab

旧公民館の建物を活用し、尼崎市にオープンするアートスペース。若手アーティストの発表・創作の場として活用することで、若い人の夢やチャレンジを応援するとともに、ともに育っていく施設を目指します。また、アーティストやアート関係者によるワークショップやトークイベントを通じて、まちづくりとアートについて考えていくとともに、子どもたちをはじめとして、市民が芸術に身近に触れ、体験できる機会を提供していきます。こうしたアートを通じたまちづくりを展開することで本市の新たな魅力を発信していきます。

あまらぶアートラボアドバイザー 伊藤まゆみ／大槻晃実／おかげんた／中田秀人／吉川直哉（敬称略）

問い合わせ先 市役所都市魅力創造発信課 ☎ 06-6489-6385（イベント開催時 A-Lab ☎ 06-7163-7108）

アクセス

(尼崎市西長洲町2-33-1)

会場には一般用駐車場はありません
【阪神尼崎駅から】北東へ徒歩15分
または、市バス11・22・23、阪急バスで「西長洲」下車 東へ徒歩5分
【JR尼崎駅から】尼崎市営バス11・23系統で「西長洲」下車 東へ徒歩5分
【阪急塚口駅から】阪急バスで、阪神尼崎行き「西長洲」下車 東へ徒歩5分

Facebookで
チェックしてね

